

都 市 開 發 課

都 市 計 画 係
開 發 係
西口再開発担当

都 市 計 画 係

1 都市計画の総合企画及び調査に関する事務

(1) 諸 調 査

関係各機関からの調査依頼 35件

2 都市計画道路に関する事務

(1) 都市計画道路 2・2・1号線（奥多摩街道）について

ア 内出の交点から480m

（ア）事業認可 昭和60年5月16日付建設省東京都街発第34号

（イ）施行者 東京都

（ウ）設計概要 延長480m 幅員20m

（エ）事業施行期間 自 昭和60年5月27日

至 昭和65年3月31日

イ 西多摩建設事務所との行政連絡会議を開催し促進を要望

(2) 都市計画道路 2・1・1号線（国道16号）について

ア 電線地中化について会議開催 5回

イ コミュニティ道路について会議開催 5回

(3) 多摩地域都市計画道路に関する協議会及び多摩地域都市計画道路に関する連絡会議

出席 4回

3 地域地区に関する事務

(1) 東京都における地域地区見直しに関する説明会出席 2回

(2) 地域地区証明及び相談

区 分	件 数
地 域 地 区 証 明	61 件
都 市 施 設 関 係 証 明	28
相 談 件 数	1,650

4 開発指導に関する事務

福生市宅地開発等指導要綱に基づく審査関係

区分		件数
事業計画審査願受付件数		75件
内訳	宅地開発関係	5件
	中高層建築物関係	66件
	その他の	4件
宅地開発等審査会開催回数		11回
宅地開発等審査会審査件数		73件
同意協議成立件数		70件
事前協議等相談件数		150件

5 優良宅地及び優良住宅に関する事務

(租税特別措置法に基づく認定事務)

(1) 優良宅地

区分		件数
認定申請受付件数		0件
認定期件数		0件
審査会開催回数		0回
相談件数		0件

(2) 優良住宅

区分		件数
認定申請受付件数		1件
認定期件数		1件
審査会開催回数		1回
相談件数		3件

6 國土利用計画法に関する事務

- (1) 届出、確認

区分	件数
届出 経由事務	4 件
相談件数	5 件
確認 経由事務	0 件
相談件数	0 件

- (2) 遊休土地

遊休土地実態調査 1 件

- (3) 國土利用計画策定に伴う会議出席 2 回

7 福生市都市計画審議会に関する事務

- (1) 審議会

第1回 昭和61年11月10日

福生都市計画下水道の変更について

用途地域等の見直しスケジュール(予定)報告

第2回 昭和62年2月4日

東京における土地利用に関する基本方針について(素案)の報告

8 首都圏中央連絡道路建設促進協議会に関する事務

- (1) 幹事会に出席 2回
- (2) 総会に出席
- (3) 大蔵省、建設省、日本道路公団等に建設促進に関する要望書の提出
- (4) 圏央道事業のあらまし

ア 都市計画区間

延長 約22.5km

起 点 八王子市南浅川町(一般国道20号)

終 点 青梅市今井五丁目(埼玉県境)

イ 通過地域

八王子市	約 1 1.2 Km
日の出町	〃 1.0 Km
青梅市	〃 5.7 Km
秋川市	〃 4.4 Km
羽村町	〃 0.2 Km
ウ 車線数	往復 4 車線
エ 設計速度	80 Km／時
オ 幅員	約 40 m ~ 80 m

経緯

昭和 42 年	東京第3環状道路調査開始
51 年 11 月	圏央道提唱（第3次首都圏基本計画－国土庁）
53 年 10 月	〃 （埼玉県長期計画）
57 年 12 月	広域幹線道路として位置付けされる（東京都長期計画）
59 年 8 月	計画案を関係市町へ提示
59 年 10 月	計画案の地元住民への説明会開始
61 年 3 月	埼玉県内 28 Km 都市計画決定
61 年 4 月	東京都へ 3 市 2 町の都市計画原案を提出

都市計画案の図面縦覧公開

昭和 61 年 9 月 24 日～10 月 8 日 意見書 92 通を東京都へ進達

環境アセス案の縦覧公開

昭和 61 年 9 月 25 日～10 月 24 日 意見書 103 通を東京都へ進達

9 そ の 他

- (1) 多摩川河川行政連絡会出席 1 回
- (2) 多摩川改修促進協議会
- ア 多摩川サミット開催 7月18日～24日
- 多摩川環境セミナー出席 7月23日
- 関係会議出席 6回
- イ 多摩川改修促進協議会総会出席
- ウ 大蔵省、建設省及び関東地方建設局に対する陳情に参加
- 9月、12月 2回
- エ 職員研修会参加
流域下水道北多摩二号処理場
- (3) 多摩川流域協議会出席（61年度新設） 2回

開発係

1 都市計画道路（2・2・2号線）事業

この道路は、昭和36年度に計画決定され、昭和38年度から事業認可を得て昭和49年度まで事業を進めてきたが、一部未整備のまま現在に至っている。

この部分は、福生駅東口の重要な交差点部分でもあることから、早期に整備が必要であり、これまで、土地区画整理手法での理解を求めたが、協力が得られなかつたので、再度用地買収を基本に関係権利者に対し理解を得るべく積極的に折衝を行ってきた。

その結果、おおむね同意が得られたので本年度は特に一部関係者の移転に伴う代替用地の確保に向け努力してきたところ、理解は得られたが、協力を得るまでに至らなかつた。従って今後も引き続き積極的に交渉を行うと同時に他の方法も検討し、早期事業化に向け努力していく。

2 駐輪場計画

近年自転車の利用は、その利便性や経済性等から市内の各駅周辺においても、大量の自転車が駐輪をし、歩車道まではみだして歩行者の安全が妨げられ、公共空間としての駅前広場などの機能の低下を招き、防災上も問題が出るなどの弊害が現われて数年経過してしまつた。

このため、本年度は特に福生駅東口駐輪場の用地確保に向け、周辺の土地所有者等と交渉を行ったところ、同意が得られる状況になつた。また、福生駅西口駐輪場については、利用者の利便を考え屋根付駐輪場として整備すべく防衛補助（調整交付金）を要望し、昭和62年度に整備事業を行うことになった。

今後も各駅周辺の放置自転車対策として駐輪場用地の確保に向け努力していく。

3 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

多摩地域の都市モノレール等の建設促進を目的として、昭和57年度に設立された本協議会は、発足以来陳情等活発な運動を展開してきたところである。本年度はモノレール計画の全予定路線約93kmのうち、既に事業化が決定している多摩地区を南北に結ぶ多摩セン

タ一駅から、新青梅街道までの約16Kmの事業に向けた都市計画手続きに着手した。

また、東京都及び沿線5市・民間企業の共同出資による多摩都市モノレール株式会社が正式に発足した。これに伴い当面、昭和67年度中の一部開通をめざして、昭和62年度から工事に着工し、昭和72年度、全線の開通を予定している。

(1) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会構成員

福生市長	田村匡雄
市議会議長	森田治男
建設委員長	木村徳藏
建設部長	森田進
(幹事 都市開発課長 関口清)	

(2) 活動経過

昭和61年5月29日	多摩地域都市モノレール等建設促進協議会第5回総会 (立川平安閣)
昭和61年11月28日	多摩地域都市モノレール等建設促進協議会幹事会 (立川駅ビル・メヌエットサロン)

西口再開発担当

福生駅西口周辺まちづくり

本年度は、公共施設計画を中心に研究会及び説明会を実施した。

(1) 地元説明会等の開催

昭和61年	4月18日	西口再開発打合せ
	5月 9日	"
	5月15日	"
	5月26日	"
	5月29日	西口再開発協議会総会
	6月 6日	西口再開発研究会
	6月13日	"
	6月16日	先進市視察
	~17日	(神奈川県厚木市、横浜市)
	6月26日	西口再開発研究会
	7月 4日	"
	7月11日	西口再開発打合せ
	9月 5日	西口再開発研究会
	11月20日	西口再開発打合せ
	12月 6日	"
	12月16日	"
	12月19日	"
昭和62年	1月30日	西口再開発研究会
	2月19日	西口再開発打合せ
	2月24日	"
	2月27日	西口再開発研究会

(2) 青梅線福生駅橋上駅建設促進期成会

橋上駅建設の早期実現を図るために発足した本会については、昭和61年11月念願であった橋上駅の完成に伴い、幹事会等を開催するなかで、昭和62年3月31日をもって解散した。

(3) 関係機関等への働きかけ

自由橋へ通じる西口北側階段設置のため、西武信用金庫別館用地の買収について交渉を行った。

この結果、公共事業へ協力する旨の回答を得られたため、今後も引き続き買収について努力していく。